

エフ・エス株式会社

第 28 期

決 算 公 告

1. 貸借対照表

貸 借 対 照 表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	897,627	流動負債	207,426
現金及び預金	679,165	買掛金	49,807
売掛金	190,759	一年内返済予定の長期借入金	36,000
未収入金	2,091	未払法人税等	8,400
商品	4,066	賞与引当金	22,800
前払費用	10,564	その他	90,417
繰延税金資産	10,979		
		固定負債	142,345
固定資産	152,630	長期借入金	31,000
有形固定資産	21,503	退職給付引当金	98,955
建物	18,890	役員退職慰労引当金	12,390
車両	1,532		
工具器具備品	1,080	負債合計	349,771
		(純資産の部)	
無形固定資産	3,198	株主資本	
その他	3,198	資本金	50,000
		利益剰余金	
投資その他の資産	127,927	利益準備金	7,500
差入保証金	88,754	その他利益剰余金	
繰延税金資産	35,343	別段積立金	80,000
その他	12,853	繰越利益剰余金	562,986
貸倒引当金	△ 9,024		
		純資産合計	700,486
資産合計	1,050,257	負債・純資産合計	1,050,257

2. 当期純損益金額

当期純利益：86,696千円

3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

・商品

先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産除く）

定率法によっております。ただし、平成10年以降に取得した建物は定額法にて計上しております。

②無形固定資産（リース資産除く）

定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

④役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上